



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月27日

上場会社名 株式会社 オービックビジネスコンサルタント

上場取引所 東

コード番号 4733 URL <http://www.obc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 成史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長兼管理部長 (氏名) 和田 弘子

TEL 03-3342-1881

四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|-----|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第3四半期 | 16,970 | 7.2 | 7,187 | 10.9 | 7,828 | 3.6 | 5,450 | 10.4 |
| 28年3月期第3四半期 | 15,836 | 13.3 | 6,480 | 12.2 | 7,554 | 2.4 | 4,936 | 6.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期第3四半期 | 145.04 | — |
| 28年3月期第3四半期 | 131.36 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年3月期第3四半期 | 113,409 | 98,585 | 86.9 | 2,623.20 |
| 28年3月期 | 112,425 | 95,531 | 85.0 | 2,541.93 |

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 98,585百万円 28年3月期 95,531百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 30.00 | — | 35.00 | 65.00 |
| 29年3月期 | — | 35.00 | — | | |
| 29年3月期(予想) | | | | 35.00 | 70.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|--------|------|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 22,500 | 2.7 | 9,480 | 3.6 | 10,280 | △1.6 | 7,100 | 3.9 | 188.92 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 29年3月期3Q | 40,352,000 株 | 28年3月期 | 40,352,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年3月期3Q | 2,769,893 株 | 28年3月期 | 2,769,779 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 29年3月期3Q | 37,582,142 株 | 28年3月期3Q | 37,582,243 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| 会計方針の変更 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第3四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 4. 補足情報 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外の政治情勢の影響から慎重な見方は根強いものの、企業業績や設備投資意欲の改善がみられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社の属する情報サービス産業においても、堅調な企業業績を背景として、様々な法改正への対応を含め、企業業務を効率化するITへの期待が高まっております。

このような経済環境のもと、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、企業の業務とユーザーの「使いやすさ」にフォーカスした製品開発及びサポート体制の構築に注力してまいりました。

主な施策といたしまして、当社が掲げる「クラウドファースト」の第一弾として、10月初旬より全国主要都市において「奉行フォーラム2016」を開催いたしました。「業務が変わる、クラウドで変える」をテーマに、企業業務における効果的なクラウド活用を当社の製品・サービスの展示やデモンストレーションを通して体感していただき、既存のユーザーはもちろん新規導入を検討中の企業へも遡及する幅広い提案活動を行ってまいりました。また、販売パートナー企業との情報共有を図ることで、顧客のニーズを的確に捉えたサービス提案と営業活動に努めてまいりました。

このような活動の結果、当第3四半期累計期間における業績は次のとおりとなりました。

売上高は169億70百万円（前年同四半期比7.2%増）、営業利益は71億87百万円（同10.9%増）、経常利益は78億28百万円（同3.6%増）、四半期純利益54億50百万円（同10.4%増）となりました。

なお売上高が前年同四半期比7.2%増加した主な要因は、マイナンバー制度やストレスチェック制度の実務に対応したサービスの売上が増加したことによるものであります。営業利益が同10.9%増加、経常利益が同3.6%増加、四半期純利益が同10.4%増加した主な要因についても、売上高の増加が寄与したことによるものであります。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は837億99百万円となり、前事業年度末に比べ53億16百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が77億29百万円増加、売掛金が12億19百万円、有価証券が8億38百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は296億9百万円となり、前事業年度末に比べ43億32百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が2億20百万円増加、投資有価証券が45億21百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,134億9百万円となり、前事業年度末に比べ9億83百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は104億45百万円となり、前事業年度末に比べ24億39百万円減少いたしました。これは主に前受収益が13億67百万円、未払法人税等が8億5百万円、未払金が1億23百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は43億78百万円となり、前事業年度末に比べ3億69百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が2億48百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は148億23百万円となり、前事業年度末に比べ20億70百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は985億85百万円となり、前事業年度に比べ30億54百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が28億20百万円、その他有価証券評価差額金が2億34百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は86.9%（前事業年度末は85.0%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は774億18百万円となり、前事業年度末と比較して77億29百万円の増加となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、49億48百万円（前年同期は56億41百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益78億31百万円、売上債権の増減額11億15百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額28億86百万円、前受収益の増減額13億67百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、54億13百万円（前年同期は30億77百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却による収入58億1百万円等であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出2億68百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、26億31百万円（前年同期は21億80百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額26億30百万円等によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年4月25日の「平成28年3月期 決算短信」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日) |
|-------------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 69,699,288 | 77,428,897 |
| 受取手形 | 1,164,307 | 1,268,870 |
| 売掛金 | 5,833,559 | 4,613,987 |
| 有価証券 | 838,040 | — |
| 商品及び製品 | 144,859 | 129,014 |
| 仕掛品 | 1,510 | 1,811 |
| 原材料及び貯蔵品 | 72,540 | 69,460 |
| 前払費用 | 98,573 | 130,647 |
| 繰延税金資産 | 305,013 | 150,532 |
| 未収入金 | 328,751 | 123,240 |
| その他 | 13,276 | 11,757 |
| 貸倒引当金 | △16,587 | △129,004 |
| 流動資産合計 | 78,483,135 | 83,799,216 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 295,331 | 515,613 |
| 無形固定資産 | 464,071 | 412,264 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,524,517 | 28,002,727 |
| 関係会社株式 | 16,093 | 16,093 |
| 敷金及び保証金 | 608,341 | 629,559 |
| 会員権 | 37,780 | 37,780 |
| 破産更生債権等 | 3,212 | 2,915 |
| 貸倒引当金 | △7,362 | △7,065 |
| 投資その他の資産合計 | 33,182,582 | 28,682,010 |
| 固定資産合計 | 33,941,985 | 29,609,888 |
| 資産合計 | 112,425,121 | 113,409,104 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成28年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 260,347 | 161,395 |
| 未払金 | 575,600 | 451,901 |
| 未払費用 | 661,761 | 618,525 |
| 未払法人税等 | 1,489,044 | 683,093 |
| 未払消費税等 | 266,289 | 225,356 |
| 預り金 | 68,272 | 132,772 |
| 前受収益 | 9,502,113 | 8,135,018 |
| 役員賞与引当金 | 57,450 | 32,000 |
| その他 | 3,858 | 5,170 |
| 流動負債合計 | 12,884,737 | 10,445,232 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 2,543,787 | 2,792,395 |
| 退職給付引当金 | 1,368,045 | 1,462,810 |
| 資産除去債務 | 97,272 | 123,299 |
| 固定負債合計 | 4,009,105 | 4,378,504 |
| 負債合計 | 16,893,842 | 14,823,737 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,519,000 | 10,519,000 |
| 資本剰余金 | 18,949,268 | 18,949,268 |
| 利益剰余金 | 61,165,032 | 63,985,164 |
| 自己株式 | △5,348,339 | △5,348,878 |
| 株主資本合計 | 85,284,961 | 88,104,553 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 10,246,317 | 10,480,812 |
| 評価・換算差額等合計 | 10,246,317 | 10,480,812 |
| 純資産合計 | 95,531,278 | 98,585,366 |
| 負債純資産合計 | 112,425,121 | 113,409,104 |

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

| | 前第3四半期累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日） | 当第3四半期累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日） |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 15,836,580 | 16,970,838 |
| 売上原価 | 2,428,096 | 2,526,401 |
| 売上総利益 | 13,408,484 | 14,444,436 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,927,906 | 7,256,998 |
| 営業利益 | 6,480,578 | 7,187,438 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,656 | 181 |
| 有価証券利息 | 39,824 | 19,001 |
| 受取配当金 | 687,018 | 622,649 |
| 投資有価証券売却益 | 92,247 | 42,769 |
| 投資事業組合運用益 | 232,135 | 41,889 |
| その他 | 22,398 | 34,777 |
| 営業外収益合計 | 1,076,281 | 761,269 |
| 営業外費用 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 117,320 |
| その他 | 2,628 | 3,346 |
| 営業外費用合計 | 2,628 | 120,666 |
| 経常利益 | 7,554,231 | 7,828,041 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 1,638 |
| 投資有価証券売却益 | — | 5,038 |
| 特別利益合計 | — | 6,677 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 2,654 |
| 投資有価証券評価損 | 431 | 667 |
| 特別損失合計 | 431 | 3,321 |
| 税引前四半期純利益 | 7,553,799 | 7,831,397 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,330,097 | 2,080,798 |
| 法人税等調整額 | 287,065 | 299,714 |
| 法人税等合計 | 2,617,163 | 2,380,513 |
| 四半期純利益 | 4,936,636 | 5,450,883 |

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 7,553,799 | 7,831,397 |
| 減価償却費 | 193,358 | 207,076 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 76,541 | 94,765 |
| 役員賞与引当金の増減額（△は減少） | △25,000 | △25,450 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 2,300 | 112,120 |
| 受取利息及び受取配当金 | △729,499 | △641,832 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △92,247 | △47,808 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 431 | 667 |
| 固定資産売却損益（△は益） | — | △1,638 |
| 固定資産除却損 | — | 2,654 |
| 投資事業組合運用損益（△は益） | △232,135 | △41,889 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 906,178 | 1,115,008 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △22,035 | 18,624 |
| 前払費用の増減額（△は増加） | 4,070 | △32,073 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △138,924 | △98,952 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △320,849 | △40,933 |
| 未払費用の増減額（△は減少） | △46,361 | △43,236 |
| 前受収益の増減額（△は減少） | 427,677 | △1,367,094 |
| その他 | 123,913 | 143,871 |
| 小計 | 7,681,218 | 7,185,276 |
| 利息及び配当金の受取額 | 732,071 | 649,503 |
| 法人税等の支払額 | △2,772,287 | △2,886,749 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,641,001 | 4,948,030 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の売却による収入 | 3,310,622 | 5,801,189 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △41,554 | △268,509 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 1,638 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △107,825 | △100,010 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △91,530 | △25,550 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 7,574 | 4,332 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 3,077,286 | 5,413,089 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △2,180,142 | △2,630,972 |
| 自己株式の取得による支出 | △325 | △539 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,180,467 | △2,631,511 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 6,537,820 | 7,729,608 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 58,082,441 | 69,689,288 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 64,620,262 | 77,418,897 |

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第3四半期累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動ともに密接不可分なものであるため、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」（ソリューションテクノロジー及び関連製品）と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

四半期販売の状況

（単位：千円・％）

| 品 目 | 前第3四半期累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日） | | 当第3四半期累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日） | | 前年同期比較 | |
|---------------|--|-------|--|-------|-----------|------|
| | 売上高 | 構成比 | 売上高 | 構成比 | 増減額 | 同期比 |
| プロダクト | 7,794,829 | 49.2 | 7,274,524 | 42.9 | △520,305 | △6.7 |
| ソリューションテクノロジー | 5,313,334 | 33.5 | 4,975,619 | 29.3 | △337,714 | △6.4 |
| 関連製品 | 2,481,495 | 15.7 | 2,298,904 | 13.6 | △182,590 | △7.4 |
| サービス | 8,041,750 | 50.8 | 9,696,313 | 57.1 | 1,654,562 | 20.6 |
| 合 計 | 15,836,580 | 100.0 | 16,970,838 | 100.0 | 1,134,257 | 7.2 |